

ジャカルタ首都特別州政府による新型コロナウイルス感染拡大防止のための措置

●3月20日、アニス・ジャカルタ特別州知事は、今後14日間を新型コロナウイルス感染災害緊急対応のフェーズと宣言し、企業の事業所活動の一時的停止、公共交通機関の利用制限等呼びかけました。

●ジャカルタを訪問又は滞在予定の邦人の皆様におかれては、引き続き、最新の情報の入手に努めるとともに、感染の予防に努めてください。

1 新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、3月20日、アニス・ジャカルタ特別州知事は会見を行い、概要以下の措置を発表しました。

(1) 本日(20日)から4月2日までの14日間を新型コロナウイルス感染緊急対応のフェーズと宣言する。この宣言は15日目以降も延長可能である。

(2) ソーシャル・ディスタンスを徹底し、外出を控えるよう求める。

(3) 娯楽施設の閉鎖(当館注:在インドネシア日本国大使館発3月20日付け領事メールでお知らせした措置(同大使館ホームページ参照))に加え、全ての企業に事業所活動の一時的停止と在宅勤務を呼びかける。事業所活動の全てを停止できない企業については、活動を最小限に縮小することを求める。

(4) 一両当たりの乗客数を制限し運行時間を短縮するなどして、公共交通機関の利用を制限する。

2 上記1の措置により、企業活動や公共交通機関に影響が見込まれます。ジャカルタを訪問又は滞在予定の邦人の皆様におかれては、引き続き、最新の情報の入手に努めるとともに、感染の予防に努めてください。